

小牧市民病院 産婦人科紹介

○産婦人科の治療分野は

- 周産期（妊娠・分娩）
- 腫瘍
- 生殖（不妊症）

主に3つの分野から成り立っています

○当院では

周産期、腫瘍、生殖の3分野すべて
学ぶことができます

まずは

周産期_{について}

- NICUを院内に有しており、愛知県地域周産期母子医療センター（尾張北部医療圏）に指定されているため、小児科をはじめ他科の協力のもと、ハイリスク妊娠症例や緊急母胎搬送を受け入れ、妊娠分娩管理を行っています。

- 2020年 **分娩件数：346件**（2019年362件、2018年309件）
（帝王切開177件うち緊急49件）

ハイリスク症例や搬送が多いため、どうしても帝王切開術の件数が多くなってしまいましたが、自然分娩にもしっかり対応しているため、しっかりと経験することができます。

LDRが2部屋あり、
陣痛入院から分娩まで
同じ部屋で
家族と過ごしていただきながら
管理しています。



小児科の先生のサポートのもと
経膣分娩、帝王切開術を行って
います。



次に

腫瘍について

○2020年4月から婦人科腫瘍専門医、内視鏡技術認定医の先生が赴任されたことで、悪性腫瘍手術や腹腔鏡手術がより充実してきています。

○手術実績

2020年 悪性腫瘍手術: **34例** (2019年23例)

腹腔鏡下手術: **81例** (2019年55例)

○2021年10月からは**ロボット支援下手術**も導入予定です。

上級医の先生のご指導のもと
手術に臨んでいます。
腹腔鏡下手術では**ドライボッ
クスの練習**を取り入れ、日々
精進しています。



専攻医の間に様々な症例を
経験することができます！

最後に

生殖医療について

○新病院開院とともに、「生殖医療センター」として新たに立ち上げ、**タイミング療法をはじめ、人工授精、高度生殖医療（ART治療）**まで幅広く行っています。

○施設によっては扱っていないところも多いため、周産期・腫瘍分野に比べて馴染みの少ない分野ですが、経験豊富な先生のご指導のもと、採卵・移植まで学ぶことができます。





胚培養士の方々のおかげで
体外受精や顕微授精を行うことが
できます。

精液処理や顕微授精を実際に自分
の目で見る事ができる環境は
とても貴重です。

採卵・胚移植室も完備されてい
ます。
手術同様とても緊張する手技で
すが、ご指導のもと
しっかりと学ぶことができます。



小牧市民病院産婦人科に
見学に来て下さい！！